

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公開番号】特開2003-28791(P2003-28791A)

【公開日】平成15年1月29日(2003.1.29)

【出願番号】特願2002-115399(P2002-115399)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 N 21/17

A 6 1 B 1/00

A 6 1 B 10/00

G 0 1 B 9/02

G 0 1 B 11/24

【F I】

G 0 1 N 21/17 6 2 0

A 6 1 B 1/00 3 0 0 D

A 6 1 B 10/00 E

G 0 1 B 9/02

G 0 1 B 11/24 D

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月1日(2004.7.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源からの光を集光光学系により被検体に集光照射し、被検体からの戻り光の情報から前記被検体の断層画像を構築する光イメージング装置であつて、

前記光源からの光を被検体に伝達すると共に、前記被検体からの戻り光を受光する交換可能な光プローブと、

前記光源からの光を被検体に対して走査させるスキャニング駆動手段と、

前記戻り光を検出する光検出手段を有すると共に、前記光プローブを着脱自在に装着可能な装置本体と、

前記光プローブに設けられた該光プローブの特徴情報を保持する情報保持手段と、

前記光プローブの特徴情報を検知する情報検知手段と、

前記光検出手段が検出した信号を処理し、前記被検体の断層画像を生成する画像生成手段と、

前記被検体の断層画像の表示パラメータを調整する画像表示調整手段と、

前記情報検知手段からの検知情報により、前記スキャニング駆動手段、及び前記画像表示調整手段の少なくとも何れか一つを制御する制御手段とを備えることを特徴とする光イメージング装置。

【請求項2】

前記計測光を被検体に対して走査させる前記スキャニング駆動手段が前記光プローブの出光部を走査させるプローブスキャニング駆動手段であることを特徴とする請求項1記載の光イメージング装置。

【請求項3】

前記プローブスキャニング駆動手段が、前記光プローブを光プローブの軸方向に対して進

退走査させる駆動手段であることを特徴とする請求項 2 記載の光イメージング装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

【課題を解決するための手段】

本発明は、光源からの光を集光光学系により被検体に集光照射し、被検体からの戻り光の情報から前記被検体の断層画像を構築する光イメージング装置であって、

前記光源からの光を被検体に伝達すると共に、前記被検体からの戻り光を受光する交換可能な光プローブと、

前記光源からの光を被検体に対して走査させるスキャニング駆動手段と、

前記戻り光を検出する光検出手段を有すると共に、前記光プローブを着脱自在に装着可能な装置本体と、

前記光プローブに設けられた該光プローブの特徴情報を保持する情報保持手段と、

前記光プローブの特徴情報を検知する情報検知手段と、

前記光検出手段が検出した信号を処理し、前記被検体の断層画像を生成する画像生成手段と、

前記被検体の断層画像の表示パラメータを調整する画像表示調整手段と、

前記情報検知手段からの検知情報により、前記スキャニング駆動手段、及び前記画像表示調整手段の少なくとも何れか一つを制御する制御手段とを備えることを特徴とする光イメージング装置を提供する。

上記の構成によれば、接続された光プローブに適したスキャニング駆動制御や、表示画像の調整等が可能である。